

## NEWS RELEASE

2010年1月14日

各位

## ハム・ソーセージでCO<sub>2</sub>の‘見える化’を実現 「カーボンフットプリント」を表示した商品が店頭に並ぶ 2月1日 ウィンナーとロースハムで取り組み開始

日本ハム株式会社は、2月1日、「カーボンフットプリント」を表示した商品の販売をスタートします。

この取り組みは、商品の 原材料調達から、生産、流通・販売、使用・維持管理、廃棄・リサイクルまで、ライフサイクルの5つの段階の中で排出された「温室効果ガス」を「CO<sub>2</sub>量」に換算し、商品パッケージに表示するものです。それぞれの段階で対象となる活動に沿って様々なデータを収集し算出します。

このほど、経済産業省及び関係省庁が推進する「カーボンフットプリント制度試行事業」において、当社商品「森の薫りあらびきウィンナー」と「森の薫りロースハム」について、「カーボンフットプリント」マークの使用が許諾されたことを受け、同マークを表示した商品を発売します。

これにより当社では、事業活動においてCO<sub>2</sub>排出量の多い工程や削減のポイントを把握し、CO<sub>2</sub>排出量の削減の取り組みをさらに進め、低炭素社会の実現に寄与していきます。



このリリースに関するお問い合わせは、  
 日本ハム株式会社 広報IR部 飯山まで  
 TEL 03-6748-8024  
 FAX 03-6748-8189

【参考資料】

「カーボンフットプリント」の取り組みの詳細につきましては、下記ホームページサイトを参照してください。

<http://www.cfp-japan.jp/>

下記2次元バーコードから携帯サイトにアクセスすると、当社商品に関する詳しいデータがご覧いただけます。

